

## 研究タイトル： 自然言語処理を用いた本や文書の分析

氏名： 田森 湧斗 / TAMORI Yuto E-mail: tamori@kushiro-ct.ac.jp

職名： 助教 学位： 学士

所属学会・協会： 情報処理学会

キーワード： 自然言語処理

技術相談

提供可能技術：

・  
・  
・



### 研究内容：

## 研究背景と課題認識

### DX化の遅れ

日本企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進は、国際的な競争力維持において喫緊の課題となっています。

### IT人材不足の深刻化

経済産業省の調査によると、2030年には最大79万人のIT人材が不足すると予測されています。人材ギャップが、日本のDX推進における最大のボトルネックです。

## 市場動向と学習ニーズの変化

働き方の変化とともに個人のスキルアップ意識が高まりました。特に、デジタル技術を習得するリスキリングが注目されています。オンライン学習プラットフォームの利用者数は大幅に増加し、個別最適な教材への需要が高まっています。



しかし、膨大な学習リソースが存在する一方で、学習者が自身のレベルや目標に最適な教材を選択することは極めて困難です。不適切な教材選択は学習効率の低下や挫折を招き、結果として人材育成の機会損失につながるリスクがあります。

## 教材推薦システムの基盤研究

これらの課題を解決するため、学習者一人ひとりに最適化された教材推薦を実現する基盤的な研究に取り組んでいます。学習者の現在の状態を正確に把握し、教材の特性を多角的に分析することで、効果的な学習経路を提示することを目指しています。

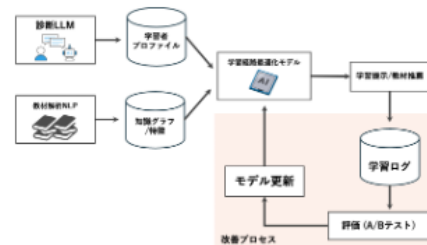


図1: 提案システム概略図

### 提供可能な設備・機器：

#### 名称・型番（メーカー）

| 名称・型番（メーカー） |  |
|-------------|--|
|             |  |
|             |  |
|             |  |
|             |  |
|             |  |